

## 指定管理者評価シート〔自己点検・所管課モニタリング用〕 令和6年度実績

## 施設概要

施設名称	板橋区立加賀福祉園	所在地	板橋区加賀 1－7－2								
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日								
指定管理者名	社会福祉法人 同愛会	指定管理者の所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区上菅田町金草沢1749								
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）を提供する 児童福祉法に定める児童発達支援センターの事業を実施する										
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する										
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと										
業務内容	1 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する障害福祉サービスにおける ①生活介護事業・・・定員25人 ②就労継続支援B型（知的）事業・・・定員 40人 ③就労継続支援B型（身体）事業・・・定員20人 2 「児童福祉法」に規定する福祉型児童発達支援センターにおける ④児童発達支援事業・・・定員30人 ⑤障害児相談支援事業 ⑥特定相談支援事業										
経営方針に基づく具体的な行動											
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（就B：知的）	総合的な感想における「大変満足」、「満足」の評価数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	・就労継続支援B型の知的以外は、最高評価を取得しており、利用者の意向に沿えながら支援を行うことができる結果といえる。 ・就労継続支援B型の知的については、高い満足度に至らなかった点をしっかり分析し、今後の利用者支援や業務改善につなげていきたい。	3 / 5
				実績	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%		
				増減理由	前年度は100%だった満足度が、63%まで下がった理由は、質問のコメント欄に何も記載がない為、要因を推測するのは難しい。例年通りの行事数や外出行事も行っている。ただ、過去の傾向を見ると、工賃が上がった年度は満足度が下がり、工賃が下がった年度は満足度が上がる事が判明している。作業と余暇のバランスが重要なのだが、今年度は昨年より3000円以上も平均工賃が上がっている為、「忙しい」という状況を好まない利用者がいた可能性がある。						

②	利用者満足度 (就B：身体)	総合的な感想における「大変満足」、「満足」の評価数	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	5 / 5
			実績	75.0%	70.6%	68.7%	55.0%	90.0%	
			増減理由	回答率について、今回は16名の方が回答した。登園している利用者の全員回答であった。また大変満足と満足を受けていた方の回答率が増えた。回答の中で職員個々の人柄による対応の違いなどもあったが、全体的には職員全員が優しくしてくれる事や困ったときにきちんと対応してくれる事が根拠にあると推測できる。また身体介助が必要な事業所で身体介助を適宜してくれることが昨年から大きな違であると思われる。					
③	利用者満足度 (生活介護)	総合的な感想における「大変満足」、「満足」の評価数	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	5 / 5
			実績	80.0%	68.8%	68.7%	61.5%	100.0%	
			増減理由	今般の調査は第三者評価でのものとなり、利用者本人の意思が明確でないケースは「無回答」「非該当」と分類されることから有効回答数は限られた人数となってしまうが、そのすべての方から「大変満足」、「満足」の回答をいただいている。					
④	利用者満足度 (児童)	「事業所の支援に満足しているか」の評価数	目標	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	5 / 5
			実績	90.0%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	
			増減理由	引き続き、全体的に好意的な回答をいただいている。「困ったときに第三者等に相談できることの周知」において課題が見られた。現状では利用契約の際に説明しているが、より明確に伝えたり、継続的に周知したりする必要が感じられた。連絡手段のデジタル化についても要望があったため、段階的に取り組んでいく。					
⑤	利用者平均作業工賃 就B：知的	「目標工賃」に対する工賃実績	目標	8500円	8500円	8500円	7500円	11000円	3 / 5
			実績	6901円	8820円	6709円	6183円	9417円	
			増減理由	今年度は新規取引先が3件、既存取引先からの作業が増えた。その為、前年度より3000円以上平均工賃が上がった。しかし、大口の作業が来年度は無くなる事が決まっている為、次年度はさらに作業を増やす必要がある。営業活動を行い、新規作業獲得を行う。					
⑥	利用者平均作業工賃 就B：身体	「目標工賃」に対する工賃実績	目標	15000円	10000円	13000円	12000円	11500円	3 / 5
			実績	9964円	10088円	11019円	9540円	10164円	
			増減理由	全体的に前年度よりも工賃収入が減少した。大きな要因としては受注量の全体的な減少に繋がった。併せてコロナ化にあった作業が減ったことも一つにある。					

指定管理者評価シート〔自己点検・所管課モニタリング用〕 令和6年度実績

施設概要

施設名称	板橋区立小茂根福祉園	所在地	板橋区小茂根3-12-21
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会	指定管理者の所在地	東京都新宿区原町3-8
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）を提供する		
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する		
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人情報に関する情報を適正に取り扱うこと		
業務内容	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する障害福祉サービスにおける ①生活介護事業（定員40人） ②就労継続支援B型事業（定員 30人）		

経営方針に基づく具体的な行動

	基本 理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
					R2	R3	R4	R5			R6
基本理念の達成 に向けて、経営 方針に基づく具 体的な目標や取 組、サービス水 準を設定し、業 務に取り組んで いるか	①	利用者満足度 （アンケート）	総合的に判断 利用者が楽しみ ながら通所。 ご家族が安心し て送り出せる。	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・利用者からの満足度は継 続して85%以上の結果を維 持している。その中で、満 足度が低い方の理由も分析 し、更なる向上をめざして いただきたい。	5 / 5
				実績	90.0%	88.5%	87.0%	88.5%	85.5%		
				増減 理由	利用者・ご家族ともサービス全般に対して概ね満 足しているという評価を得ていますが、利用者か ら「職員の説明が難しい」、ご家族から「職員の 専門性、利用者理解の現状に不満」などの声もあ りました。						
	②	利用者平均作業 工賃	利用者工賃の向 上	目標	¥16,200	¥15,200	¥15,200	¥15,200	¥15,700	・企業とのコラボ企画が好 評で、前年度に続き、区立 福祉園内で最も高い平均工 賃となる成果をあげた。 ・次年度以降はこれまでの 実績以上の目標額を設定 し、一層の工賃向上に向け た取組を期待したい。	5 / 5
				実績	¥15,018	¥14,129	¥18,322	¥22,477	¥22,280		
				増減 理由	今年度も販売の機会や受注作業量の安定、昨年に 続き企業とのコラボ企画「きらりいいね展」の反 響もあり、昨年度同様の工賃水準を維持できまし た。						

## 施設概要

施設名称	板橋区立高島平福祉園	所在地	板橋区高島平9-25-12								
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日								
指定管理者名	社会福祉法人 東京援護協会	指定管理者の所在地	台東区東上野3-18-11								
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）を提供する										
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する										
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと										
業務内容	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する、障害福祉サービスにおける ①生活介護事業（定員36人） ②就労継続支援B型事業（定員 本園30人、分場20人）										
経営方針に基づく具体的な行動											
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
				R2	R3	R4	R5	R6			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	①生活介護 ②就労継続支援B型 満足度調査における総合満足度の満足・やや満足の割合	目標	80%	80%	80%	80%	・生活、就Bともに回収率が向上したことは評価できる。利用者からの意見を実現可能な範囲の中で実現することで今後の改善策に生かしていただきたい。	3 / 5	
				実績	88.9%	75.1%	92.0%	75.5%			70.6%
				増減理由	<生活介護> 回収率がR5が53%に対し、68%にUPした。それに伴って「ふつう」の回答が増えたこと。長くご利用されて園の評価を高く持っていたいた方々の入所施設への移行が実績減の理由と考える。不満の回答はゼロ。やや不満の内容として、宿泊訓練の再開の希望が複数あり。日々の関係作りの中で満足度をあげていけるものと考え						
				目標	80%	80%	80%	80%			80%
				実績	61%	73.20%	76%	74.5%			77.10%
				増減理由	<就労継続支援B型> 回収率がR5が61%に対し、85%に大幅UPしたが、満足度も微増した。「不満」の回答はなし。「やや不満」の内容としては、宿泊訓練の再開の希望が出されていた。						
	②	利用者平均作業工賃	①安定受注 ②販路拡大 ③収入増と工賃UP	目標	145,00円	12,000円	135,000円	15,102円	19,500円	・単価の向上や大口注文の獲得により近年で最も高い平均工賃につなげたことは高く評価できる。 ・東京都の平均工賃越えを実現するためにも、新たな取組に期待したい。	5 / 5
				実績	13,624円	13,686円	15,504円	19,047円	22,027円		
				増減理由	①受託作業の安定受注に努めたとともに、主力作業の単価UPも実現した。 ②自主生産作業(焼き菓子)の「板橋のいっぴん」効果により外部販売の機会、大口注文が増えた。 ③受託、自主製品共に収入増となり、結果、前年度比115.5%の工賃増となった。						
				目標	145,00円	12,000円	135,000円	15,102円	19,500円		
				実績	13,624円	13,686円	15,504円	19,047円	22,027円		
				増減理由	①受託作業の安定受注に努めたとともに、主力作業の単価UPも実現した。 ②自主生産作業(焼き菓子)の「板橋のいっぴん」効果により外部販売の機会、大口注文が増えた。 ③受託、自主製品共に収入増となり、結果、前年度比115.5%の工賃増となった。						

指定管理者評価シート〔自己点検・所管課モニタリング用〕 令和6年度実績

施設概要

施設名称	板橋区立蓮根福祉園	所在地	東京都板橋区坂下2-8-1-101
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人 東京援護協会	指定管理者の所在地	台東区東上野3-18-11
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（就労継続支援B型）を提供する		
基本理念	働く場の提供等を行うことにより、就労に向けた支援と自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する		
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと		
業務内容	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する、障害福祉サービスにおける「就労継続支援B型事業」（定員60人）		

経営方針に基づく具体的な行動

	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
				R2	R3	R4	R5	R6			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	利用者満足度調査の集計結果（「満足」+「ほぼ満足」の割合）	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・コロナが収束し、園外活動の充実を要望する意見が多いことが、やや低調な結果につながったとみられるが、日々の作業環境については、丁寧な支援が浸透していることがうかがえる結果であった。	3 / 5
				実績	92%	81%	66%	75%	71%		
				増減理由	第三者評価で実施した利用者調査15問で、『はい』と回答された総数を総回答数で割ったものを実績とした。日々の対応を通じて一人ひとりの状況に応じた支援に努めた。結果については真摯に受け止め、今後改善に努める。						
	②	利用者平均作業工賃	平均工賃額	目標	10,000円	11,000円	11,500円	12,000円	13,000円	・目標工賃額の達成により最高評価となるが、目標値は前年度実績以上を設定することが望ましい。	5 / 5
				実績	8,295円	11,360円	12,633円	17,965円	15,839円		
				増減理由	新規の受注を確保できたこともあり、年間をとおして安定した受注作業を得ることが出来た。その結果、実績額では昨年度を下回ったものの、平均作業工賃は昨年度に引き続き目標額を上回るこ						



## 施設概要

施設名称	板橋区立前野福祉園	所在地	東京都板橋区前野町4－16－1 おとしより保健福祉センター内								
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日								
指定管理者名	社会福祉法人東京援護協会	指定管理者の所在地	台東区東上野3-18-11								
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（就労継続支援B型）を提供する										
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する										
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（おとしより保健福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと										
業務内容	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する、障害福祉サービスにおける「就労継続支援B型事業」（定員30人）										
経営方針に基づく具体的な行動											
	基本理念	具体的な目標	サービス水準		目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点
					R2	R3	R4	R5	R6		
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	アンケート結果による満足～やや満足～普通の割合	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・ 目標を上回る満足度を維持できている。利用者が安心感と信頼感をもって通所していることがうかがえる。	5 / 5
				実績	83.0%	90.0%	87.0%	93.0%	86.0%		
				増減理由	今年度は第三者評価を受審したが、目標は上回りました。						
	②	利用者平均作業工賃	目標 16,500円	目標	14,000円	15,000円	15,500円	16,000円	16,500円	・ 物価高騰への対応として自主生産品の値上げを実施したが、売り上げは向上し、利用者の平均工賃も目標を上回っている。更なる向上に期待したい。	5 / 5
				実績	12,824円	15,033円	16,727円	17,328円	19,393円		
				増減理由	原材料高騰により菓子の価格改定を行った。また定期的な納品先の確保やイベントでの販売機会が増え、菓子（自主製品）の売上が伸びた。受託に関しては例年並みでした。						

# 指定管理者評価シート〔自己点検・所管課モニタリング用〕 令和6年度実績

## 施設概要

施設名称	板橋区立赤塚福祉園	所在地	板橋区赤塚6-19-14
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人 嬉泉	指定管理者の所在地	東京都世田谷区船橋1-30-9
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）を提供する区独自事業である緊急保護等の事業及び短期入所事業を実施する		
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい児者及びその家族等の生活を支援する		
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人情報に関する情報を適正に取り扱うこと		
業務内容	1 赤塚福祉園 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する障害福祉サービスにおける ①生活介護事業（定員60人） ②就労継続支援B型事業（定員 40人）  2 赤塚ホーム ①障がい児者の緊急一時保護事業（定員 6人） ②短期入所事業（定員2人）		

## 経営方針に基づく具体的な行動

	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
				R2	R3	R4	R5	R6			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	5段階のうち「満足」「やや満足」の回答数の割合（「不満・やや不満・ふつう」を除く）。第三者評価については「大変満足」「満足」の割合。	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・ 目標値を下回る結果となったものの、達成率は90%を超えている。 ・ どの園にも共通して、回答率が低下傾向にあるため、利用者ニーズをよりの確に把握するうえでも回答率向上に向けた取組が必要であると感じる。	4 / 5
				実績	79.39%	86.53%	70.58%	89.50%	76.0%		
	②	利用者平均作業工賃	工賃支払要領に基づいて対応	増減理由	「ふつう」を含めると目標値は超えているが、個別の項目ごとに評価のばらつきがあるため、総合的満足度の数値として目標を設定している。実績が目標を上回る状況が継続されている。R5については第三者評価の利用者調査分。					・ 今年度の達成率が80%程度といった結果よりも、この5年間で平均工賃が年々減少しているといった実績が懸念される。まずは、安定した作業量の確保に努め、コロナ禍以前のレベルに回復できるよう努めていただきたい。	3 / 5
				目標	36,000	37,500	37,500	27,000	23,000		
				実績	35,636	28,999	22,673	19,955	18,478		
				増減理由	作業種が多岐にわたり、利用者の選択の幅が増え、利用者の強みを活かした作業展開ができるようになったが、新型コロナの流行時期をきっかけに受注減となっており、社会情勢に左右されない安定した作業と量の確保が今後の課題である。この状況下、工賃額の維持は困難であったが、都内平均工賃と比較しても大幅な減少とはならなかった。						

指定管理者評価シート〔自己点検・所管課モニタリング用〕 令和6年度実績

施設概要

施設名称	板橋区立徳丸福祉園	所在地	東京都板橋区徳丸3-41-16
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人大泉旭学園	指定管理者の所在地	東京都練馬区東大泉7-21-32
設置目的	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に定める障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）を提供する		
基本理念	排泄や食事の介助、身体機能の維持向上、創作的活動、働く場の提供等を行うことにより、自立の促進、生活の改善を図り、障がい者及びその家族等の生活を支援する		
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園（障がい者福祉センター）の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと		
業務内容	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する障害福祉サービスにおける ①生活介護事業（定員90人） ②就労継続支援B型事業（定員40人）		

経営方針に基づく具体的な行動

	基本 理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
				R2	R3	R4	R5	R6			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	総合満足度（利用者・家族）	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・満足度調査については、引き続き9割を超える高い満足度を得ており、利用者やその家族との信頼関係の積み重ねによって得られたものであることがうかがえる。	5 / 5
				実績	96.6%	90.3%	93.1%	91.2%	92.1%		
				増減理由	目標を達成した。詳細については、令和6年度事業実績報告書の「21. 自己評価及び福祉サービス第三者評価の受審」を参照。 なお、この実績の値は、利用者総合満足とご家族満足度の2つの値の和を除いた結果である。						
	②	利用者平均作業工賃	就労継続支援B型事業の利用者1人当たりの平均工賃月額	目標	¥12,805	¥8,100	¥9,000	¥10,000	¥11,000	・平均工賃については、業者と単価交渉するなどの努力が功を奏し、目標工賃を達することができている。コロナの収束に合わせ、回復傾向にある中で、まずは東京都の平均工賃に近づけるよう新たな取組に期待したい。	5 / 5
				実績	¥8,582	¥8,030	¥9,412	¥9,996	¥11,702		
				増減理由	業実績報告書の「6活動実績（個別支援計画及び相談支援）（1）ワークハウス【就労継続支援B型】①年間重点目標に取り組んだ成果）及び⑤活動実績を参照。						





## 施設概要

経営方針に基づく具体的な行動

	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価理由	評価点	
				R2	R3	R4	R5	R6			
				目標							
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者満足度（アンケート）	前年度に実施した満足度調査において＜満足＞と＜ほぼ満足＞の合計が全体の80%以上を目標として設定。 令和4年度は第三者評価受審のため、外部評価機関による利用者全体調査での＜大変満足＞と＜満足＞の合計を実績とした。	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	・コロナ収束後、コロナ前と同規模の本格的な園祭を実施したことが、満足度上昇につながった主要因と分析できるが、利用者からのコメントにもあったとおり、日々の丁寧な対応も、その要因であることがうかがえる。	5 / 5
				実績	71.4%	76.2%	87%	77.8%	84.6%		
				増減理由	福祉園の活動に関して、コメント欄には「個々に応じた丁寧な対応」や「活動の多様性」に対して感謝のご意見をいただいた。 前年度より実績が上がった要因として、＜満足＞と＜ほぼ満足＞以外の回答をした人数が前回と同じ4名であることに對し、＜満足＞と＜ほぼ満足＞という回答者が前回の14名から22名へと8名増えたことによって全体比が上がっており、アンケートの回収率が上がった（54%→79%）ことによるものと思われる。						

指定管理者評価シート[自己点検・所管課モニタリング用] 令和6年度実績

施設概要

施設名称	板橋区立障がい者福祉センター	所在地	板橋区高島平9-25-12
所管課名	福祉部障がい政策課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人 東京援護協会	指定管理者の所在地	台東区東上野3-18-11
設置目的	障がい者の社会活動への参加及び自立の促進、共生社会の推進に寄与し、障がい者の福祉の増進を図る		
基本理念	障がい者やその家族等を対象とした総合的な相談業務を実施する 自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、障がい者の能力や適性に応じた必要な指導、訓練等を行う 創作的活動等、社会活動への参加・交流促進等の便宜を図る		
行動規範	① 関係する法令、条例及び規則の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと ② 利用者に対し適切な支援等を行うこと ③ 福祉園(障がい者福祉センター)の施設及び設備の維持管理を適切に行うこと ④ 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと		
業務内容	1 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に規定する ①地域活動支援センター ②相談支援事業 ③基幹相談支援センター 2 障がい者虐待防止センター 3 貸館事業		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組		一次評価(指定管理者による自己点検)					二次評価(所管課による評価)				
			実施結果やサービス水準の増減理由など			評価点	評価理由		評価点			
経営方針に基づく具体的な行動												
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)					評価点	評価理由	評価点	
					R2	R3	R4	R5				R6
②基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	＜地域活動支援センター事業＞利用者満足度	満足度調査における総合満足度の満足・やや満足の割合	目標	80%	80%	80%	80.0%	80.0%	5 / 5	【地域活動支援センター事業】【計画相談】【相談支援】については、実績が目標値を上回っている。  ・【貸館事業】については目標値を上回っていないものの、トイレ工事の際に施設中止の事前の周知等を徹底し行っている等利用者には配慮をしていた。	5 / 5
				実績	73.8%	92.8%	95.0%	83.3%	84.3%			
				増減理由	職員対応、リハビリテーションに併せて、予定表のリニューアルや、外出活動、テイクアウトランチなどのプログラムを増したことでデイサービスにおいても満足を得られていた。							
	①	＜貸館事業＞利用者満足度	満足度調査における総合満足度の満足・やや満足の割合	目標	80%	80%	80%	80%	80%	4 / 5		4 / 5
				実績	85.1%	91.5%	88.1%	79%	79%			
				増減理由	長期トイレ改修工事により、利用期間が制限されたため、利用率も低く、目標達成には至らなかった。貸出中止期間には、音響設備工事、貸部屋のリフォームを実施し、トイレ新調に併せて、満足の声あり。							
	①	＜計画相談＞利用者満足度	満足度調査における総合満足度の満足・やや満足の割合	目標	80%	80%	80%	80.0%	80.0%	5 / 5		5 / 5
				実績	82.1%	87.5%	83%	86.0%	87.0%			
				増減理由	計画への対応についての回答が多かった。							
	① ②	＜相談支援＞ 安心安全に地域生活が送れるように支援する。	相談件数	目標	4,000	4,300	4,300	4,300	4,300	5 / 5		5 / 5
				実績	4,652	4,049	3786	4,957	5,496			
				増減理由	福祉サービス利用に関する相談が増加した。							